

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	1	KPI	私立学校の耐震化率					総合計画に記載	○	耐震化が完了していない学校に対し、耐震化の促進要請を行った。 令和3年度は、1校1棟の耐震化が完了した。	現在耐震化工事が完了していない学校法人においては、必要性は認識しているものの学校経営が厳しく耐震化に踏み切れない現状がある。 今年度は個別に学校訪問を行うとともに、会計指導検査時にも具体的な計画を聞き早期の事業実施の働きかけを行う。 また、政府施策要望において、引き続き耐震化事業に係る国庫補助の充実、補助率の見直しを要望するほか、令和4年度までとなっている耐震改築工事に係る補助制度の延長についても要望を行う。	【総務】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	85.8%(R1)	91.0%	93.0%	95.0%	97.0%	100%	100%(R7)					
実績値 (推計値)		89.6%										
達成率		98.5%										
KPI番号	2	KPI	私立幼稚園、私立保育所、私立幼保連携型認定こども園の耐震化率					総合計画に記載	○	令和3年度については、幼稚園が1施設、保育所が2施設の計3施設に対して、耐震補強工事や改築等に対する助成を実施し耐震化を図った。	耐震補強工事又は耐震化のための改築工事費等の助成について、設置者に対し、国の補助制度や有利な財政措置について周知するなど、県・市町が連携・協力を図りながら取り組む。	【福祉】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	福祉-こ未1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	88.8%(R1)	93%	95%	97%	100%	100%	100%(R7)					
実績値 (推計値)		91%										
達成率		98%										
KPI番号	3	KPI	大規模盛土造成地変動予測調査(第二次スクリーニング計画)で対象とされた県有施設の第二次スクリーニング調査の実施率					総合計画に記載	×	R3年度から令和4年度にかけて第二次スクリーニング計画策定のための調査事業を実施。	令和4年度において、スクリーニング事業の実施の可否、優先度を決定していく計画	【土木】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-都市1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0(R2)	-	-	-	-	100%	100%(R7)					
実績値 (推計値)		-										
達成率		-										
KPI番号	4	KPI	県管理道路の無電柱化整備延長(累計)					総合計画に記載	×	無電柱化推進計画(第五期~第八期)に基づき、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性及び都市景観の向上を図るため、11箇所(内、2箇所は抜柱中)において無電柱化事業を実施中である。令和3年度は、前倒して整備完了する箇所がなかったことから、計画どおり現状維持のままとなっている。	達成率99%であり「概ね達成」と評価。 今後も計画に基づいた無電柱化を推進する。	【土木】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-道維1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	38,6km(R2)	38.6km	39.3km	41.1km	41.1km	46.5km	46.5km (R7)					
実績値 (推計値)		38.6km										
達成率		100%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	5	KPI	耐震診断を義務付けられた多数の者が利用する大規模建築物のうち耐震性を有するものの割合					総合計画に記載	○	個別訪問における耐震化の必要性等についての説明及び長崎県大規模建築物耐震化支援事業等により耐震改修に係る費用の支援を行なうことで、民間大規模建築物の建替え、除却工事が3棟において実施された。	引き続き、事業者への個別訪問や補助制度による支援を行なうことで大規模建築物の耐震化を促進していく。	【土木】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-建築1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	79%(R1)	86%	87%	88%	89%	90%	90% (R7)					
実績値 (推計値)		85%										
達成率		99%										
KPI番号	6	KPI	住宅市街地総合整備事業					総合計画に記載	×	市町事業により避難路となる道路整備や老朽住宅の除却により、密集市街地の解消が徐々に進んでいる。	引き続き、市町への指導・助言を行うとともに、事業実施に必要な交付金等の予算確保を国へ働きかけていく。	【土木】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-住宅1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	-	-	-	-	-	-	-					
実績値 (推計値)		-	-	-	-	-	-					
達成率		-	-	-	-	-	-					
KPI番号	7	KPI	市街地再開発事業					総合計画に記載	×	市町事業により細分化された建築物や敷地を集約化し、不燃化及び耐震化することで、災害に強いまちづくりが進んでいる。	引き続き、市町への指導・助言を行うとともに、事業実施に必要な交付金等の予算確保を国へ働きかけていく。	【土木】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-住宅2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	-	-	-	-	-	-	-					
実績値 (推計値)		-	-	-	-	-	-					
達成率		-	-	-	-	-	-					
KPI番号	8	KPI	昭和56年5月31日以前の木造戸建住宅のうち耐震性を有するものの割合					総合計画に記載	×	木造住宅の耐震診断と耐震改修計画作成及び耐震改修工事を一体的に行う市町に対し、経費の一部を助成することで、地震時の建物の倒壊等による被害の軽減を図るとともに安全なまちづくりの推進を図り、目標を達成することができた。 最終目標に向け、更なる制度の周知や耐震化の重要性の啓蒙が必要である。	国は令和12年までに概ね解消の目標を掲げていることもあり、不動産事業者や工務店など、業界への事業周知を行うとともに、事業進捗が悪い市町へヒアリングを行い、支援を促すことで、制度利用者の増加へ取り組む。	【土木】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-住宅3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	85%(R2)	87%	89%	91%	93%	95%	95%(R7)					
実績値 (推計値)		87%										
達成率		100%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	9	KPI	県立学校施設及び社会体育施設の保全不備による事故発生件数					総合計画に記載	×	老朽化対策工事等を実施した結果、保全不備による事故は発生していない。	老朽化対策等を実施し、施設の整備を推進する。	【教育】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	教育-教環1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0件(R2)	0件	0件	0件	0件	0件を維持	0件を維持 (R7)					
実績値 (推計値)		0件										
達成率		100%										
KPI番号	10	KPI	高潮対策による漁港海岸背後地の浸水被害軽減戸数					総合計画に記載	×	令和3年度において、漁港海岸施設の整備を実施中。	今後も、早期完成に向けて整備を推進する。	【水産】
リスクシナリオ	1-3	事業番号	水産-漁港1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	45戸(R2)	45戸	45戸	55戸	55戸	55戸	55戸(R7)					
実績値 (推計値)		45戸										
達成率		100%										
KPI番号	11	KPI	老朽ため池及び山地災害危険地区(Aランク)の整備着手箇所数					総合計画に記載	×	KPI20「ため池整備及び山地災害危険地区(Aランク)着手箇所数」へ統合		【農林】
KPI番号	12	KPI	通学路の歩道等の整備延長					総合計画に記載				
リスクシナリオ	1-3	事業番号	土木-道維5						○	長崎県交通安全施設整備計画に基づき、通学路における歩道の整備を実施した。令和3年度は2.9kmの整備が完了し歩行者の安全確保に寄与した。	今後も引き続き目標値を達成できるよう、必要な予算確保を行うとともに、歩道整備を計画的に実施することで、歩行者の安全・安心な移動空間の確保に努める。	【土木】
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0.0km(R2)	2.5km	5.0km	7.5km	10.0km	12.5km	12.5km (R7)					
実績値 (推計値)		2.9km										
達成率		116%										
KPI番号	13	KPI	高潮対策による海岸背後地の浸水被害軽減戸数					総合計画に記載	×	令和3年度において、島原港海岸、年崎海岸の高潮対策整備が完了。	今後も引き続き高潮対策として海岸施設の整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	1-3	事業番号	土木-港湾5									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	83戸(R2)	262戸	262戸	262戸	294戸	338戸	338戸(R7)					
実績値 (推計値)		294戸										
達成率		112%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	14	KPI	老朽化対策による海岸背後地の浸水被害軽減戸数					総合計画に記載	×	令和3年度において、貝瀬海岸や濃部海岸などの老朽化した海岸施設の整備を実施中。	今後も引き続き老朽化した海岸施設の整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	1-3	事業番号	土木-港湾6									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0戸(R2)	0戸	0戸	0戸	54戸	81戸	81戸(R7)					
実績値 (推計値)		0戸										
達成率		100%										
KPI番号	15	KPI	下水道による都市浸水対策達成率					総合計画に記載	×	令和3年度実績値は今後集計予定である。 各種調査結果の共有や令和3年度に実施した市町へのヒアリング等の際に、都市浸水対策の必要性を説明した。	下水道による都市浸水対策に必要な予算の確保を図るとともに、県内市町の下水道担当者へ随時情報提供等を行い、都市浸水対策についての対応を促進し、浸水被害の軽減を図る。	【県環】
リスクシナリオ	1-4	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	約64%(R2)	65.3%	65.9%	66.5%	67.1%	約67%	約67%(R7)					
実績値 (推計値)		集計中										
達成率		集計中										
KPI番号	16	KPI	災害情報訓練及び雨の勉強会の開催(毎年1回)					総合計画に記載	×	九州ブロックにおける災害情報訓練を通じ災害が発生した際の手順の確認等を行った。	今年度同様に情報訓練を継続するとともに、市町との協議等を通じ、実際に災害が発生した際により迅速に対応可能な体制構築を図る。	【県環】
リスクシナリオ	1-4	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	1回(R2)	1回	1回	1回	1回	1回	1回(R7)					
実績値 (推計値)		1回										
達成率		100%										
KPI番号	17	KPI	事業完了ダム数					総合計画に記載	×	令和3年度において、ダム関連施設の整備を実施中。	今後も、早期完成に向けて整備を推進する。	【土木】
リスクシナリオ	1-4	事業番号	土木-河川1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0ダム(R2)	0ダム	0ダム	0ダム	0ダム	3ダム	3ダム(R7)					
実績値 (推計値)		0ダム										
達成率		0%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	18	KPI	河川改修事業によって浸水被害が軽減される人家戸数					総合計画に記載	×	「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化予算」の活用により、中山西川・牟田川の河川改修事業の完成のほか他河川においても事業進捗を図り、被害軽減人家戸数の確保を達成した。	令和7年度までの「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化予算」の確保と計画的な執行を図り、目標値(755戸)の達成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	1-4	事業番号	土木-河川3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0戸(R2)	151戸	302戸	453戸	604戸	755戸	755戸(R7)					
実績値 (推計値)		196戸										
達成率		130%										
KPI番号	19	KPI	火山噴火による災害に備えた関係市の具体的な避難計画の策定					総合計画に記載	×	平成27年12月の改正活火山法の施行に伴い、平成29年2月に県、島原市、雲仙市、南島原市の4者が設置した「雲仙岳火山防災協議会(法定協議会)」を昨年度に引き続き開催して具体的な火山防災対策について検討を進め、雲仙岳火山防災計画に島原市の避難促進施設を2施設指定し、計13施設が指定済みである。 また、「雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊ソフト対策検討委員会」から引き継ぐ形で、令和3年度から「雲仙岳火山防災協議会」において溶岩ドーム崩壊に係る避難計画の検討を行っている。	令和3年度から「雲仙岳火山防災協議会」において溶岩ドーム崩壊や眉山崩壊による土砂災害対策の検討を行い、避難計画策定を進めていく。	【危機】
リスクシナリオ	1-5	事業番号	危管-危機1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	数値目標なし	-	-	-	-	-	数値目標なし	-				
実績値 (推計値)		-	-	-	-	-						
達成率		-	-	-	-	-						
KPI番号	20	KPI	ため池整備及び山地災害危険地区(Aランク)着手箇所数					総合計画に記載	×	今年度のため池の事業着手目標はゼロであり、実績もない。山地災害危険地区においては、年間15地区の着手目標に対し、14地区の新規着手を実施した。	整備が必要なため池のうち、本計画に沿って、来年度は3箇所のため池の整備に着手する予定。 県民の生命・財産を守るため、山地災害危険地区のうち、危険度が高いものから事業を実施し、整備率の向上をめざす。また、新規地区の着手のため継続地区の早期完了に向けた十分な予算を確保していく。	【農林】
リスクシナリオ	1-5	事業番号	農林-農整1、森整1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	804箇所(R1)	841箇所	859箇所	890箇所	913箇所	933箇所	933箇所(R7)					
実績値 (推計値)		856箇所										
達成率		102%										
KPI番号	21	KPI	土砂災害警戒区域・特別警戒区域内での土砂災害による死者数ゼロ					総合計画に記載	○	・土砂災害のおそれのある区域について危険の周知、警戒避難体制の整備、一定の開発行為の制限などを目的として、R3年度末までに県内32,176箇所の土砂災害警戒区域の指定を行った。 ・令和3年8月14日に土砂災害警戒区域内で発生した土石流にて3名の死者の災害となった。	土砂災害に対する避難の意識向上のため、土砂災害警戒区域等や災害事例の周知・啓発等に努める。	【土木】
リスクシナリオ	1-5	事業番号	土木-砂防1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	2人(R2)	0人	0人	0人	0人	0人	0人(R7)					
実績値 (推計値)		3人										
達成率		-										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	22	KPI	土砂災害から保全される人家戸数					総合計画に記載	×	<p>がけ崩れや土石流、地すべりによる土砂災害を防止するための法面や砂防堰堤などの施設を整備することにより、令和3年度末までに54,057戸を土砂災害から保全した。</p>	<p>今後とも計画的かつ効率的に対策事業を実施し、土砂災害に対する安全度向上を図る。</p>	【土木】
リスクシナリオ	1-5	事業番号	土木-砂防3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	53,600戸 (R2)	53,645戸	53,948戸	54,424戸	55,308戸	56,200戸	56,200戸 (R7)					
実績値 (推計値)	54,057戸											
達成率	101%											
KPI番号	23	KPI	道路斜面等の要対策箇所対策完了箇所数					総合計画に記載	×	<p>長崎県道路防災事業計画に基づき、対策を必要とする8箇所の防災対策を実施したことで、通行中の車両や人命の安全確保に寄与した。</p>	<p>今後も引き続き目標値を達成できるよう、必要な予算確保を行うとともに、防災対策工事を計画的に実施することで、災害発生を未然に防止し、地域道路網の安全・安心の確保に努める。</p>	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-道維2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	128箇所 (R2)	138箇所	173箇所	189箇所	206箇所	206箇所	206戸(R7)					
実績値 (推計値)	152箇所											
達成率	110%											
KPI番号	24	KPI	トンネルの補修実施橋梁数					総合計画に記載	×	<p>長崎県道路トンネル維持管理計画に基づき、対策を必要とする40箇所のトンネル補修を実施したことで、トンネルの中長期にわたる道路網の安全性・信頼性の確保とライフサイクルコストの縮減を図れた。</p>	<p>今後も引き続き目標値を達成できるよう、必要な予算確保を行うとともに、計画的な補修工事を実施することで、トンネルの安全性確保に努める。</p>	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-道維3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	8施設(R2)	34施設	47施設	55施設	59施設	59施設	59施設 (R7)					
実績値 (推計値)	56施設											
達成率	165%											
KPI番号	25	KPI	橋梁の補修実施橋梁数					総合計画に記載	○	<p>長崎県橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修を必要とする8橋の橋梁補修を実施したことで、橋梁の長寿命化による道路網の安全性・信頼性の確保とライフサイクルコストの縮減を図れた。</p>	<p>長崎県橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁補修と併せて実施している橋梁の耐震補強において、想定より予算が必要となったことから、補修橋梁数が単年度の目標達成に至らなかった。今後は目標値を達成できるよう、補正予算を含め必要な予算確保を行うとともに、計画的な補修工事を実施する。</p>	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-道維4									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	87橋(R2)	116橋	140橋	170橋	197橋	197橋	197橋(R7)					
実績値 (推計値)	95橋											
達成率	82%											

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	26	KPI	国道・県道の補修基準値を下回る区間における舗装補修延長(R2~R7の累積)					総合計画に記載	×	長崎県道路舗装維持管理計画に基づき、対策を必要とする40.6kmの道路舗装補修を実施したことで、舗装の長寿命化による道路網の安全性・信頼性の確保とライフサイクルコストの縮減を図れた。	今後も引き続き目標値を達成できるように、必要な予算確保を行うとともに、計画的な補修工事を実施することで、道路舗装の安全性の確保に努める。	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-道維6									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	0km(R2)	30.0km	60.0km	90.0km	120.0km	150km	150km(R7)					
実績値(推計値)		40.6km										
達成率		135%										
KPI番号	27	KPI	海上交通ネットワークの拠点となる港湾の整備率					総合計画に記載	×	令和3年度において、高島港の防波堤整備(改良)が完了。	今後も引き続き海上交通ネットワークの拠点となる港湾の施設整備を実施し、早期完成を目指す	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-港湾2									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	25%(R2)	26%	34%	40%	55%	83%	83%(R7)					
実績値(推計値)		29%										
達成率		111%										
KPI番号	28	KPI	老朽化対策による港湾施設の整備率					総合計画に記載	×	令和3年度において、島原港の浮桟橋や青方港の岸壁などの老朽化した港湾施設の対策整備が完了。	今後も引き続き老朽化した港湾施設の整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-港湾4									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	14%(R2)	20%	25%	25%	26%	69%	69%(R7)					
実績値(推計値)		24%										
達成率		120%										
KPI番号	29	KPI	高規格幹線道路・地域高規格道路の供用延長					総合計画に記載	○	高規格幹線道路について 九州横断自動車道については、西日本高速道路株式会社が整備を進めていた長崎IC~長崎芒塚IC間の4車線化がR4.3月に完成した。西九州自動車道については、国が整備を進めている松浦佐々道路および西日本高速道路株式会社が整備を進めている佐々IC~佐世保大塔IC間4車線化の工事進捗が図られた。 地域高規格道路について 島原道路については、国と県で5工区の整備を推進しており、用地取得や工事の進捗が図られた。西彼杵道路については、県で時津工区の整備を推進しており、工事の進捗を図った。なお、島原道路について、令和3年度末の一部区間の供用を目標としていたが、橋梁下部工事に不測の時間を要したため、令和4年5月の供用となる。	各工区に必要な予算を確保し、供用目標に向けて、引き続き用地取得や工事の進捗を図る。	【土木】
リスクシナリオ	2-2	事業番号	土木-道建1									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	135.9km(R2)	138.6km	142.0km	145.5km	148.9km	150.4km	150.4km(R7)					
実績値(推計値)		135.9km										
達成率		98%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針	部局	
KPI番号	30	KPI	国県道の供用延長(累計)					総合計画 に記載	○	国県道において、幅員狭小により離合できない区間や線形不良区間の解消を行い、安全で安心かつ快適な暮らしの実現のため、バイパス工事や道路拡幅工事などの工事進捗を図った。 なお、一部工区で用地取得や工事に不測の時間を要しており、進捗が遅れていることから、問題を早期解決し、工事進捗を図っていく。	各工区に必要な予算を確保し、供用目標に向けて、引き続き用地取得や工事の進捗を図る。	【土木】
リスクシナリオ	2-2	事業番号	土木-道建2					最終目標 (目標年度)				
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	37.6km (R7)					
	- (R2)	5.2km	13.7km	18.9km	25.3km	37.6km						
実績値 (推計値)		3.7km										
達成率		71%										
KPI番号	31	KPI	LCCを考慮した砂防関係施設の長寿命化計画の策定完了数					総合計画 に記載	×	R2~R3補正予算で砂防関係施設点検要領(案)に基づき砂防関係施設の点検対象箇所調査を実施	点検調査結果を元に長寿命化計画の方針を定めR7までの策定完了を目指す (R3~6については、計画策定に必要な基礎資料となる施設調査等の実施であるため、目標値の設定無し)	【土木】
リスクシナリオ	2-2	事業番号	土木-砂防2					最終目標 (目標年度)				
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	1,500箇所 (R7)					
	0箇所 (R2)	-	-	-	-	1,500箇所						
実績値 (推計値)		0箇所										
達成率		-										
KPI番号	32	KPI	人口千人あたりの消防団員数					総合計画 に記載	○	消防団員の減少に歯止めをかけるため、団員の勧誘対策について効果のあった全国的な事例などについての研修会を開催するとともに、消防団員の勧誘を促進するためのPR動画を作成し、市町の勧誘活動を支援した。 また、団員の7割が被雇用者であることから、事業所が消防団活動に協力していただくインセンティブを高める対策の検討を進めるとともに、当該対策のひとつとして、消防団協力事業所に対する県民の理解を促進するためのPR動画の製作等を行った。さらに、消防団と自主防災組織との連携を強化するための研修会を開催し、地域防災力の向上を図った。	令和3年度における勧誘対策強化のための研修の成果を踏まえた見直しを行うとともに、令和3年度に構築した消防団協力事業所のインセンティブ向上対策について実施するとともに検討を深める。	【危機】
リスクシナリオ	2-3	事業番号	-					最終目標 (目標年度)				
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	14.7人 (R7)					
	14.6人 (R2)	14.6人	14.6人	14.6人	14.6人	14.7人						
実績値 (推計値)		14.5人										
達成率		99%										
KPI番号	33	KPI	停電による信号機の機能停止を防止する信号機電源付加装置の整備台数					総合計画 に記載	×	大規模災害等発生時における交通信号機の円滑な運用を図るため、計画的な整備に向け限られた予算の中で必要な整備を実施した。	今後も継続して交通信号機の円滑を図るため、必要箇所に整備していく方針である。	【警察】
リスクシナリオ	2-3	事業番号	警察-交規1					最終目標 (目標年度)				
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	215台 (R7)					
	190台 (R2)	195台	200台	205台	210台	215台						
実績値 (推計値)		195台										
達成率		100%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	34	KPI	防災拠点となる公共施設の耐震率					総合計画 に記載	×	毎年、「地震防災緊急事業五箇年計画」に基づき、防災拠点の耐震化の進捗管理を実施しており、担当者会議等において周知を行っているものの、達成率が約90%にとどまっている。 ※毎年度、地震防災緊急事業五箇年計画の見直しを行っており、令和3年度は対象施設が増加したことにより実績値が低下している。	令和3年度策定の「第6次地震防災緊急事業五箇年計画」により、引き続き耐震化の推進を図ると共に、「緊急防災減災事業債」等の財政措置の活用により耐震化率の向上に努める。	【危機】
リスクシナリオ	2-5	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	90.1%(R2)	91.0%	92%	93%	94%	95%(現状+5%)	95%(R7)					
実績値 (推計値)		89.7%										
達成率		98.6%										
KPI番号	35	KPI	福祉避難所開設・運用マニュアル策定済み市町数					総合計画 に記載	×	福祉避難所設置・運営実務研修を開催し、その研修の中で、マニュアル作成方法の講義を行うとともに、施設向けの福祉避難所開設・運営マニュアルを作成した。防災、福祉部局の市町職員以外にも、福祉施設、社会福祉協議会からの参加もあり、グループワーク等を様々な立場からの意見交換等により理解を深められた。 また、新型コロナウイルス感染症対策として、避難所開設・運営における感染症対策チェックリストを改訂し、市町へ周知した。	市町担当課長等会議や説明会等において継続して必要性を周知し、未策定の市町に対しては個別にヒアリングを行う等により策定を促していく。	【福祉】
リスクシナリオ	2-5	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	8市町(R2)	9市町	11市町	13市町	16市町	21市町	21市町 (R7)					
実績値 (推計値)		9市町										
達成率		100%										
KPI番号	36	KPI	市町職員等と連携した災害対応訓練の実施保健所数					総合計画 に記載	×	・福祉保健課から標準プログラムを提供し、各保健所で実施した。 ・新型コロナウイルス感染症の急激な拡大のため、集合訓練ではなく動画学習や机上訓練・意見交換と工夫し実施したが、再延期するも開催できなかった保健所もあった。 ・各保健所職員の研修・訓練受講状況は差があり、そのため災害に対する知識や対応に差があると推測される。	・全保健所職員が災害発生時に対応できる能力の底上げのため、R4年度はDHEAT設置要綱等を見直す。 ・保健所訓練メニューを提示し、各保健所の状況に応じた訓練を実施する。 ・市町にも保健所での訓練参加を呼びかけ、地域の防災体制の整備に努める。	【福祉】
リスクシナリオ	2-5	事業番号	福祉一福保I									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	5保健所(R1)	8保健所	8保健所	8保健所	8保健所	県下10保健所 (長崎市、佐世保市 含)	10保健所 (R7)					
実績値 (推計値)		6保健所										
達成率		75%										
KPI番号	37	KPI	防災機能を有する緑地の整備港数					総合計画 に記載	×	令和3年度において、川棚港及び松浦港の緑地整備を実施中。	今後も引き続き防災機能を有する川棚港及び松浦港の緑地整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	2-5	事業番号	土木一港湾I									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	2港(R2)	2港	2港	2港	2港	2港	2港(R7)					
実績値 (推計値)		2港										
達成率		100%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	38	KPI	重要な幹線における管渠耐震化率					総合計画に記載	×	令和3年度実績値は今後集計予定である。ストックマネジメント計画に基づき、管渠の耐震化に取り組んだ。今後も市町に対し、耐用年数が経過した施設の改築に合わせ耐震化を進めるよう促していく必要がある。	下水道管における地震対策に必要な予算の確保を図るとともに、県内市町の下水道担当者へ随時情報提供等を行い、地震対策実施についての対応を促進し、地震に強い下水道の構築を図る。	【県環】
リスクシナリオ	2-6	事業番号	県環一水対1									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	約50%(R2)	51.2%	51.8%	52.4%	53.0%	約53%	約53%(R7)					
実績値(推計値)	集計中											
達成率	集計中											
KPI番号	39	KPI	市町における災害時受援計画の策定状況					総合計画に記載	×	内閣府が平成29年3月に策定した「地方公共団体のための災害時受援体制に関するガイドライン」に基づき、市町に対して受援計画を策定するよう引き続き促しているところであり、令和3年度においては、「防災道の駅」にさせばつくす99を指定するにあたり、県地域防災計画並びに県受援計画の改定を行うとともに、佐世保市に対し助言・支援を行った。令和3年度に受援計画を策定済みの市町は7市町となっている。	受援計画を未策定の市町に対し、引き続き策定を求めていくとともに、助言等を求められた場合には適宜対応を行い、全市町における受援計画の策定を推進する。	【危機】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	-									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	3市町	7市町	10市町	14市町	17市町	全(21)市町	21市町(R7)					
実績値(推計値)	7市町											
達成率	100%											
KPI番号	40	KPI	公共施設等総合管理基本方針の改訂					総合計画に記載	×	総務省通知に基づき、平成27年度の基本方針策定から一定の期間が経過し、施設類型(25類型)ごとの個別施設計画が策定されたことを踏まえ、改定を実施した。主な改定内容としては、施設保有量の推移の追加、固定資産台帳及び有形固定資産減価償却率推移の追加、個別施設計画(庁舎等、学校及び警察施設)を策定したことによる削減効果額の見直し、「SDGsの理念を踏まえた取組」の追加である。	令和3年度に「長崎県公共施設等総合管理基本方針」の改訂を行ったため、「達成」とする。	【総務】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	-									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	0%(R2)	100%	-	-	-	-	100%(R3)					
実績値(推計値)	100%											
達成率	100%											
KPI番号	41	KPI	長寿命化計画に基づく遊具等の更新数					総合計画に記載	×	長崎県公園施設長寿命化計画に基づき、劣化状況を確認しながら著しい劣化が確認できるものについて遊具等の更新を行った。	目標値を達成できる必要な予算の確保を行い、今後も計画に基づいた遊具の更新を行うことで、公園利用者が安全に施設を利用できる公園整備を進める。	【土木】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	土木一道維7									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	25施設(R2)	40施設	55施設	61施設	65施設	75施設	75施設(R7)					
実績値(推計値)	43施設											
達成率	122%											

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	42	KPI	警察施設の耐震化					総合計画に記載	×	令和3年度は耐震化整備実績なし。	未完了施設は佐世保警察署のみであり、令和9年度に建替え完了予定である。	【警察】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	95%(R2)	95%	95%	95%	95%	95%	100%(R9)					
実績値 (推計値)	95%											
達成率	95%											
KPI番号	43	KPI	非常用発電機の整備					総合計画に記載	×	令和3年度は発電機整備実績なし。	発電機改修計画に沿って、順次改修予定であり、令和11年度に完了予定である。	【警察】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	警察一崎装1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	45%(R2)	45%	45%	54%	63%	72%	100%(R11)					
実績値 (推計値)	45%											
達成率	45%											
KPI番号	44	KPI	災害情報伝達の迅速化等に向けた新総合防災情報システムをはじめとした防災情報システム導入					総合計画に記載	×	令和3年度は、システム導入に向けた仕様の検討を行った。	災害情報を集約し、外部に配信する防災情報システムを再整備することにより、外部連携による機能強化を図るとともに、迅速な情報提供・共有を行える体制を構築する。	【危機】
リスクシナリオ	4-3	事業番号	危管-危機2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	-	-	導入	-	-	-	導入(R4)					
実績値 (推計値)	-											
達成率	-											
KPI番号	45	KPI	石油コンビナート等総合防災訓練の実施回数					総合計画に記載	×	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため特定事業所内での訓練はできなかったため、特定事業者と主要防災関係機関との円滑・確実な情報伝達を目的とした情報伝達訓練を実施し、有事の際の情報伝達系統や緊急連絡先の確認及び電話・FAXによる確実な情報伝達を図った。	引き続き、長崎県石油コンビナート等防災計画に基づき、特定事業者と防災関係機関と一体となった防災訓練を年1回実施する。	【危機】
リスクシナリオ	5-3	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	1回(毎年度)	1回	1回	1回	1回	1回	1回(毎年度)					
実績値 (推計値)	1回											
達成率	100%											

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	46	KPI	水産物の生産・流通機能を有する港の整備数					総合計画に記載	×	令和3年度において、漁港施設の整備を実施中。	今後も、早期完成に向けて整備を推進する。	【水産】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	水産-漁港2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)	25漁港 (R7)				
	0漁港(R2)	0漁港	7漁港	20漁港	24漁港	25漁港						
実績値 (推計値)		0漁港										
達成率		0%										
KPI番号	47	KPI	老朽化対策により災害対応力を維持させる港の整備数					総合計画に記載	×	令和3年度において、漁港施設の整備を実施中。	今後も、早期完成に向けて整備を推進する。	【水産】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	水産-漁港3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)	30漁港 (R7)				
	0漁港(R2)	0漁港	10漁港	23漁港	27漁港	30漁港						
実績値 (推計値)		0漁港										
達成率		0%										
KPI番号	48	KPI	緊急避難道路に位置づけられた農道橋の耐震対策整備率					総合計画に記載	×	緊急避難道路の耐震対策を各市町と連携して進めており、十分な予算を確保し、目標を達成することができた。	今後も計画的に耐震対策が進められるよう予算確保に努める。	【農林】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	農林-農整2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)	100%(R7)				
	30%(R2)	70%	80%	90%	100%	100%						
実績値 (推計値)		80%										
達成率		114%										
KPI番号	49	KPI	農業水利施設等の長寿命化・防災減災対策					総合計画に記載	×	令和3年度において、農業水利施設等の長寿命化や防災減災対策を実施中。	引き続き対策が必要な施設の整備を進めていく。	【農林】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	農林-農整3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)	-				
	-	-	-	-	-	-						
実績値 (推計値)		-										
達成率		-										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	50	KPI	水産物の生産・流通機能を有する港の整備率					総合計画に記載	×	令和3年度において、福江港の物揚場などの整備が完了。	今後も引き続き水産物の生産・流通機能を有する港の施設整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	土木-港湾3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	35%(R2)	41%	44%	47%	56%	80%	80%(R7)					
実績値 (推計値)		43%										
達成率		104%										
KPI番号	51	KPI	老朽化調査に基づく、施設の機能保全					総合計画に記載	×	・R3年7月に農業集落排水施設の現地調査を行い、9月に県内市町担当者会議を実施した。その結果、目標を達成できた。	・市町合意の基に作成しているスケジュールで進捗管理を行っていくとともに必要な予算の確保を図る。	【県環】
リスクシナリオ	6-3	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	3箇所(25%) (R2)	6箇所	7箇所	11箇所	12箇所	12箇所 (100%)	12箇所 (100%)(R7)					
実績値 (推計値)		6箇所										
達成率		100%										
KPI番号	52	KPI	浄化槽台帳システム整備					総合計画に記載	×	令和3年度も継続してシステムを運用している。	目標達成済み。	【県環】
リスクシナリオ	6-3	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	100%(R2)	100%	100%	100%	100%	100%	100%(R7)					
実績値 (推計値)		100%										
達成率		100%										
KPI番号	53	KPI	ストックマネジメント計画改定率					総合計画に記載	×	令和3年度は当初計画策定から改定していない自治体の内、1自治体で計画の見直しを行った。	令和4年度以降に改定を予定している自治体と、協議を通じ必要となる助言を行い、円滑な改定を支援する。	【県環】
リスクシナリオ	6-3	事業番号	県環-水対1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	約41%(R2)	71%	94%	94%	94%	約100%	約100% (R7)					
実績値 (推計値)		71%										
達成率		100%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	54	KPI	ダム管理中における人的被害人数					総合計画に記載	×	雪浦ダム他34ダムにおいて、ダムの情報収集・提供等を行うダム管理設備の整備事業や、ダムの機能回復や向上を図る堰堤改良事業等を実施。	今後もダム長寿命化計画に基づき、適正なダム管理に努め人的被害の発生を防止する。	【土木】
リスクシナリオ	6-5	事業番号	土木-河川2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0人(R2)	0人	0人	0人	0人	0人	0人(R7)					
実績値 (推計値)		0人										
達成率		100%										
KPI番号	55	KPI	搬出間伐面積 (ha)					総合計画に記載	×	国庫補助金及びびながさき森林環境税を活用し、森林の整備を行う森林所有者や民間事業体を支援することで、搬出間伐目標2,218haに対し、1,707haの間伐を実施した。	引き続き、国庫補助金及びびながさき森林環境税を活用し、森林所有者や民間事業体が実施する間伐や搬出間伐に必要な森林作業道の作設を支援していく。	【農林】
リスクシナリオ	7-6	事業番号	農林-森整2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	1,785ha (R2)	2,218ha	2,267ha	2,335ha	2,410ha	2,490ha	2,490ha (R7)					
実績値 (推計値)		1,707ha										
達成率		77%										
KPI番号	56	KPI	市町及び一部事務組合職員に対する災害廃棄物処理にかかる教育・訓練を年1回以上実施					総合計画に記載	×	環境省九州地方環境事務所の災害廃棄物担当者による講話のほか、発災後の初動を想定した図上演習を初めて行い、ほとんどの市町及び一部事務組合が参加した。また、県と災害廃棄物処理に係る協定を締結している廃棄物団体もオブザーバーとして参加いただき、市町と廃棄物団体の連携強化にも資する研修会となった。	新型コロナウイルス感染症の影響で開催が懸念されたが、県庁会議室とオンラインの同時開催とすることで達成した。全市町が策定を完了した災害廃棄物処理計画をより実効的なものにしていくため、市町職員等の教育・訓練を毎年度実施していく。	【県環】
リスクシナリオ	8-1	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	1回(毎年度)	1回	1回	1回	1回	1回	1回(毎年度)					
実績値 (推計値)		1回										
達成率		100%										
KPI番号	57	KPI	有害物質把握実施率					総合計画に記載	×	立入検査を実施し、有害物質の処理や排出保管の状況等について確認した。	新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大に伴い、通常の保健所業務をストップして新型コロナウイルス感染症業務に従事していたことから未達成となった。目標を達成できるよう年間を通じ計画的に立入検査を実施し、有害物質の処理や排出、保管状況等について確認する。	【県環】
リスクシナリオ	8-1	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	100%(毎年度)	100%	100%	100%	100%	100%	100% (毎年度)					
実績値 (推計値)		51%										
達成率		51%										

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表(R3年度)

重要業績指標進捗管理								R3の取組内容と検証		今後の対応方針	部局	
KPI番号	58	KPI	地域・職場の防災の担い手となる防災推進員の新規養成者数					総合計画に記載	○	地域コミュニティを強化するための支援の取り組みとして、防災推進員養成講座を島原市において開催した。 計画していた大村会場は、コロナ禍により開催ができなかった。	自主防災組織の結成が進んでいない地域を選定して防災推進員養成講座を開催することにより、地域コミュニティを強化するための支援等に努めるとともに、地域や職場における防災の担い手となる防災推進員の養成に取り組み、地域防災力の強化に努める。	【危機】
リスクシナリオ	8-2	事業番号	危管-危機3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	112人(R2)	120人	120人	120人	120人	120人	120人(R7)					
実績値 (推計値)		48人										
達成率		40%										
KPI番号	59	KPI	地籍調査進捗率					総合計画に記載	×	地籍調査を計画的に進めるためには予算の確保が重要であることから、全国国土調査協会、九州ブロック国土調査推進協議会と連携し国に対して要望活動を行った。 また、事業主体である市が円滑に地籍調査事業に取り組めるよう、県主催の研修会を2回開催し市担当者のレベルアップを図った。	今後も引き続き予算の確保に努めるとともに、研修会等の開催により事業主体である市の担当者のレベルアップを図ります。	【地域】
リスクシナリオ	8-4	事業番号	地域-土対1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	67.3%(R2)	69%	70%	71%	72%	72.7%	72.7%(R7)					
実績値 (推計値)		68%										
達成率		99%										

※R3の実績については、統計データ等が未公表のため現時点で達成率が判明していないものがある。